

Doc.No: NR990203-3

1999年2月3日

理想の画像品質が再現できる DTPスキャナー用画像処理ソフトウェアを新発売

大日本スクリーン製造株式会社(本社:京都市上京区/社長:石田 明)は、当社のDTPスキャナー「ジェナスキャン5000」で使用する画像処理ソフトウェア「ColorGenius(カラージーニアス)」を開発し、2月26日から販売を開始します。

「ColorGenius」は、1997年10月の発売以来、今年3月で累積台数2,000台を突破するDTPスキャナー「ジェナスキャン5000」に標準搭載される画像処理ソフトウェアで、従来のソフトウェアの優れた機能を継承し、さらに進化させたドライバーソフトウェアです。

< 特長 >

- ・進化したインテリジェントセットアップ
インテリジェントセットアップ機能を搭載。従来のAIセットアップ機能と異なり、「人物」「風景」や「標準」「シャープ」に、など感覚的に理解できる豊富なキーワード群から選択するだけで理想の入力品質が得られます。
- ・複数選べる仕上がりキーワード
「シャープに」「しかも」「ハイライトを白く」というように、仕上がりキーワードを複数選択でき、指示された条件をすべて満足させる処理を行います。
- ・マニュアルセットアップにも対応
熟練オペレーター向きのマニュアルセットアップにも対応。さらにオペレーター独自の経験とノウハウを生かしたマニュアルセットアップ情報をカスタマイズ化し、インテリジェントセットアップにフィードバックできます。
- ・調整具合を記憶する学習機能
インテリジェントセットアップ設定値に対して過去に行われた微調整を記録し、その傾向を学習します。学習した設定値はインテリジェントセットアップに自動的に加味されセットアップ時間を節約。学習機能による情報の記録はオペレーターやクライアントごとにファイリングできます。
- ・ツインプレビュー
ツインプレビュー機能によりスキャニングしたオリジナル原稿と調整後の画像を同時に表示、調整前後の画像を容易に比較できます。
- ・マルチポイントメーター
マルチポイントメーターは画像のCMYK濃度を測定する機能で、複数点の濃度値を同時に数値で表示し濃度差を比較するとき便利です。
- ・合理化を追求したGUI
使いやすさを徹底追及したGUI(グラフィカル・ユーザー・インターフェース)を採用し、複数の操作画面で設定する煩わしさを解消。あらゆる設定が1、2枚の操作画面で行えます。
- ・ネットワークスキャニングにも対応
ネットワーク上のMacintoshに搭載された「ColorGenius」クライアントから、「ColorGenius」サーバーを介して入力プラットフォームを制御し、遠隔地でセットアップや入力指示を行えます。地理的な条件に左右されず、熟練オペレーターの技術を活用できます。

【お客様からの製品に関するお問い合わせ先】

グラフィックアーツ事業本部マーケティング部広告宣伝グループ Tel:075-414-7610



画像の入力条件を設定するインテリジェントセットアップ画面。豊富な選択肢の中から希望の条件を選択。複数選択もでき、オペレーターの理想通りの画像に仕上げます。



オリジナル原稿(右)とインテリジェントセットアップ機能で処理した画像(左)を同時表示するツインプレビュー機能により、調整前後の画像の比較が容易にできます。

この画像の印刷用データ(解像度300dpi)は、下記URLよりダウンロードできます。
(<http://www.screen.co.jp/press/photo.html>)